

「文化芸術活動再開に向けたモデル公演」

公演当日のQ & A 及びアーツカウンシル新潟 相談窓口におけるQ & A 新旧対照表

質問	旧	新
舞台上の配置について (オーケストラ、吹奏楽、合唱等)	全国で様々な検証実験が実施されています。その結果を整理、取りまとめ、市のガイドラインに追加します。※9月下旬を予定。	「新潟市文化芸術活動の実施に関する新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」(令和2年9月25日改訂)でご確認いただけます。 http://www.city.niigata.lg.jp/kanko/bunka/bunka_covid19/bunka20200729.html
出演者のマスク着用について (踊りや囃子などマスクを着けて行うのは難しいがどうしたらいいのか。)	飛沫の向きや距離を意識していれば、必ずしもマスクを着用しなければいけないものではありません。舞台上のソーシャルディスタンスについては、今後、取りまとめの上、市のガイドラインに追加します。※9月下旬を予定。	「新潟市文化芸術活動の実施に関する新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」(令和2年9月25日改訂)でご確認いただけます。 http://www.city.niigata.lg.jp/kanko/bunka/bunka_covid19/bunka20200729.html
市の施設として感染対策の統一について	市内でも各施設により設備、人員等、事情が異なるため、完全な統一は困難ですが、各施設の情報をアーツカウンシル新潟の相談窓口で集約し、相談に対応していく予定です。※9月下旬を予定。	市内でも各施設により設備、人員等、事情が異なるため、完全な統一は困難ですが、各施設の情報をアーツカウンシル新潟の相談窓口で集約し、相談に対応しています。詳しくは、アーツカウンシル新潟にお問い合わせください。 <問い合わせ先> アーツカウンシル新潟 電話 025-378-4690

「文化芸術活動再開に向けたモデル公演」

公演当日のQ & A 及びアーツカウンシル新潟 相談窓口におけるQ & A vol. 2 (2020/9/25 更新)

8月3日・5日にりゅーとぴあにおいて開催しました「文化芸術活動再開に向けたモデル公演」での質疑応答及びアーツカウンシル新潟（AC）の相談窓口寄せられました質問とそれに対する回答を、皆さまのご参考にしていただくため、以下のとおり、ご紹介します。

なお、「モデル公演」の際の施設についての回答は、りゅーとぴあにおける対応になります。それ以外の施設については、各施設あるいはアーツカウンシル新潟（AC）の相談窓口にお問い合わせください。

〈施設内及び催事（公演、展覧会等）における感染対策について〉

質問	回答	備考
施設内の消毒について	利用者が会場入りした時点で清掃、消毒は終わっています。人の手の触るところ、ドアノブ、トイレの便座、流し関係は、施設管理の通常業務の中でアルコール消毒しています。客席については手すり部分も消毒しています。	8/5 モデル公演
複数公演の場合の消毒について	昼夜等、複数公演の場合、入れ替えの際の清掃、消毒を可能な範囲で施設が実施します。	8/5 モデル公演
客席の消毒の頻度について	観客が入れ替わる場合は、公演ごとに客席のひじ掛け、手すり等は消毒しています。アルコール消毒液（シーバイエス サニッシュ）を使用しています。	8/3 モデル公演
客席のシート、背もたれ（布製の部分）の消毒について	東京・歌舞伎座での事例を紹介すると、東昇 フロクワット（除菌消臭剤）を100倍程度希釈し、噴霧器で散布しているようです。	AC 相談窓口
トイレの消毒の頻度について	休憩がある公演に関しては、休憩後に一度消毒しています。また、公演後に通常清掃とあわせてトイレの消毒を実施しています。	8/3 モデル公演
リノリウムの消毒方法について	リノリウムは、希釈した中性洗剤を使いモップ等で拭いた後に、乾拭きします。	AC 相談窓口
マイクの消毒方法について	市販のマイク消毒スプレー（エタノール濃度 50vol%以上）を使用して消毒します。※参考：マイクロフォンクリーンシャワーMRC-ZERO（日本舞台音響事業	AC 相談窓口

	<p>協同組合)</p> <p>※マイクのタイプや消毒部分により注意事項あり。詳しくは下記、(公社) 劇場演出空間技術協会ウェブサイトご参照。https://www.jatet.or.jp/ JATET 音響部会『新型コロナウイルス感染防止のための安全手帳』</p>	
東京からのアーティストを招へいする場合の PCR 検査等の対応について	費用がかかることであり、現状、義務化はしていません。招へい者各自の体調管理、確認が必要です。	8/3 モデル公演
観客の体調管理の方法について	入場時に検温を実施しています。サーモグラフィーの導入、非接触型体温計の手配などは費用が必要になり、主催者や利用する施設によって対応は異なると思います。入場時に問診票を記入していただく方法もあります。	8/3 モデル公演
観客の連絡先の把握について	クラスター発生等、感染拡大防止のため、名簿及び連絡先の把握は必要になります。モデル公演では、チケット半券に記入、入場時に確認する方法をご紹介します。また、チケット購入時での把握などもあります。手売り販売の際、転売の禁止などにも注意が必要になります。	8/3 モデル公演
名簿、連絡先の把握にあたっての留意点について	入口で名簿、連絡先を記入してもらう場合、その際のスペースが密にならないよう、広いスペースを確保する、事前の記入方法を検討するなどの対応が必要となります。	AC 相談窓口
オープンスペースで実施する事業の場合の名簿、連絡先の把握について	オープンスペースで実施する事業の場合、エリア内に入場可能な入口を限定し、検温、消毒の対応とともに、名簿、連絡先を把握する必要があります。	AC 相談窓口
体調不良や検温で、発熱が確認された場合の対応について	別室にて再度検温し、発熱がある場合はお帰りいただいでください。明らかに体調不良の場合は、所轄の保健所に連絡し、対応方法をお問い合わせください。	8/3 モデル公演
終演後の退場時のソーシャルディスタンスの確保について	なるべく距離をとるようにアナウンスしていますが、座席ブロックで人数を区切って順番に退場してもらう方法も有効です。	8/3 モデル公演
ガイドラインに沿えないという理由で、施設側から (主催者に) 利用	今まではありません。施設側としても「あくまでお願い」で、拘束力はありません。	8/3 モデル公演

を拒否した事例の有無について		
感染対策を目的とした施設側の貸し出し物品について。また主催者側が準備するものについて。	市内でも施設によって用意されている機材、物品及び貸出対応が異なります。市内の施設については、今後把握し、公表する予定です。 ※りゅーとぴあでは非接触型体温計は備品として貸出。	8/3 モデル公演
利用者が施設から借りた備品等の消毒について	施設側がエタノール製剤、ウェットティッシュを用意し、利用者に消毒をお願いしています。	8/5 モデル公演
フェイスガードの必要性について	モデル公演では、対面での会話の可能性があるスタッフがフェイスガードを着用しました。スタッフ数、役割、配置等により適宜ご検討ください。	8/5 モデル公演
座席の利用制限について	モデル公演では、一席ずつ前後左右間隔を空けて実施していますが、制限の仕方はいろいろあります。50%、5,000人以内という国の方針を遵守していただき、客席をどのようにするかは主催者で決めていただきます。	8/5 モデル公演
出演者に対しての感染対策のガイドラインについて	体調管理、入退場時の検温、手指消毒など、基本的な感染対策は観客と同様ですが、楽屋での対面での会話を控えるなどの対応はお願いする必要があります。特に食事の際、マスクを外しての会話は感染拡大のリスクがあり、注意が必要です。 出待ち、入待ちなど、観客と出演者の接触による感染発生の事例もあり、通路や楽屋口など狭い空間での接触に注意が必要です。また、記念撮影や差し入れを受け取る際も注意が必要であり、事前に控えていただくようアナウンスする必要があります。	8/3 モデル公演
舞台上の配置について（オーケストラ、吹奏楽、合唱等）	「新潟市文化芸術活動の実施に関する新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」（令和2年9月25日改訂）でご確認いただけます。 http://www.city.niigata.lg.jp/kanko/bunka/bunka_covid19/bunka20200729.html	8/3 モデル公演
公演中の舞台の清掃について	（モデル公演の際の舞台の清掃について）発声を伴う演目の後に舞踊の演目があったため、感染リスクを軽減するため、舞台上のリノリウムの拭き取り清掃を行いました。最初は希釈した中性洗剤を施した水拭きで、二度目は乾拭きになります。前者は飛沫の拭き取り清掃であり、後者は舞踊で滑らないために実施しま	8/5 モデル公演

	した。	
出演者のマスク着用について (踊りや囃子などマスクを着けて行うのは難しいがどうしたらいいのか。)	「新潟市文化芸術活動の実施に関する新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」(令和2年9月25日改訂)でご確認いただけます。 http://www.city.niigata.lg.jp/kanko/bunka/bunka_covid19/bunka20200729.html	8/5 モデル公演
公演での発声について (3演目とも声を発する(芝居的なもの)がなかったが、それは声を発さないものが望ましいということか。)	発声しない方が望ましいということではありません。対面で発声しない、ステージと客席との距離をしっかりとるなどに留意して実施していただきたい。	8/5 モデル公演
楽屋に入る利用人数の制限について	利用人数は半分に制限されています。楽屋が不足する場合、練習室、スタジオなど、別の部屋の利用もお願いせざるを得ません。個別にご相談いただきたい。なお、楽屋の利用人数の制限は、施設によって異なります	8/5 モデル公演
楽屋で出たごみの処理について	楽屋を利用した際のごみについては、ごみ箱の利用は可能です。入りきらないごみについては、持ち帰りをお願いしています。 感染対策としては、ごみ箱を利用する場合においても、各自でビニール袋に入れてからの廃棄が望ましいです。特に、弁当、紙コップなどの飲食に際してのごみについてはご留意ください。	8/5 モデル公演
エレベーターの人数制限について	マスク着用、会話を控えるなどの注意喚起が必要です。加えて、密にならない人数を検討する必要があります。施設によっては、1mのガイドを床にテープで示しているところもあります。	8/3 モデル公演
施設の換気について	建築基準法改正以降の公共の文化施設、集会施設は強制換気が義務付けられており、基本的には問題はありません。但し、各施設は、設備の老朽化など、初期に想定された性能が十分に機能しているか確認する必要があります。 循環型空調の場合、排気口はほこりなどが集まるため、周辺の座席を使用していない施設もあります。	8/3 モデル公演

	その他の施設については、アーツカウンシル新潟の相談窓口で個別に相談を伺います。	
(これまでよりも事前準備に時間がかかることから) ホールの開館時間の柔軟な対応について	りゅーとぴあでは、利用時間の前倒しや延長が可能です。ただし、所定の施設使用料が必要になります。	8/3 モデル公演
感染防止のための公演時間の制限の有無について	これまで事例としてはありません。公演時間の長さではなく、休憩時の換気などの対策の問題です。	8/3 モデル公演
入場制限をして公演を行った際の会場使用料の減免について	入場制限をしていただいた公演の場合でも、会場使用料の減免はありませんが、新潟市では、会場費（施設使用料）等を補助する事業「新潟市文化施設等利用促進支援事業」を行っています。詳細は以下の URL よりご確認ください。 http://www.city.niigata.lg.jp/kanko/bunka/bunka_covid19/riyousokushin.html	8/5 モデル公演
ガイドラインの遵守が難しい場合の対応について	全てを必ず守らなければならないということではなく、100%の感染対策はありません。ただし、リスクを減らし、活動を再開、継続させていくために、基本的な対策は遵守していく必要があります。 疑問点については、アーツカウンシル新潟の相談窓口で随時受け付けています。	8/5 モデル公演

〈文化芸術団体の練習、稽古における感染対策について〉

質問	回答	備考
普段の稽古やレッスンにおける感染対策として注意していることについて (8/3 出演者へのインタビュー)	個人レッスンの際、正面で向かい合うことを避けて、(飛沫が飛ばないように) 斜めに座っています。また、可能な限り、直接の接触を避けています。オンラインの活用も対策法の一つです。	8/3 モデル公演
ピアノの使用後の消毒方法について	ピアノはレッスンの最初と最後に消毒することが望ましいですが、むしろ使用者の手指消毒を徹底することを推奨します。	8/3 モデル公演

〈その他〉

質問	回答	備考
ピアノの消毒方法について	<p>ピアノをはじめとする楽器の消毒方法は、製造メーカーによって対応が異なるため、必ずメーカーに確認してください。</p> <p>(ヤマハ ピアノの例)</p> <p>鍵盤や外装、椅子等の除菌は、主に台所用中性洗剤を薄めて使用することを推奨。</p>	8/5 モデル公演
検温で人員が不足したときに、アーツカウンシル新潟からスタッフを派遣することについて	<p>原則としてはスタッフの派遣は行っておりません。</p>	8/3 モデル公演
施設利用に関する補助金の今後の予定について	<p>新潟市が実施しております施設利用の補助金（新潟市文化施設等利用促進支援補助金）は、今年度（令和2年度）の事業であり、今後については未定となっております。</p>	8/3 モデル公演
市の施設として感染対策の統一について	<p>市内でも各施設により設備、人員等、事情が異なるため、完全な統一は困難ですが、各施設の情報をアーツカウンシル新潟の相談窓口で集約し、相談に対応しています。詳しくは、アーツカウンシル新潟にお問い合わせください。</p> <p><問い合わせ先></p> <p>アーツカウンシル新潟 電話 025-378-4690</p>	AC 相談窓口